

わくわく!



2021→2022

＼普通に暮らす幸せ／

活動レポート

社会福祉法人 紗会 つむぎかい

玉樹 えのき
特別養護老人ホーム たまき

おうち時間

日常

365日

働く仲間



ステップアップ



普通に 暮らす幸せ

たまきっず 元気



感染対策



つながり

オンライン



家族

窓越し面会



あいさつ

いつも応援してくださってありがとうございます。

茨城県八千代町にて特別養護老人ホーム玉樹（以下：玉樹）を運営しております、社会福祉法人紹会です。

「玉樹」は 2005 年に設立された施設で、高齢者福祉を中心に「誰もが普通に暮らせ、ささやかな幸せを感じられる社会を地域と共につくっていくこと」を目的としています。

新型コロウイルスも発生してから早 2 年が経過しました。

当初信じられなかった終息まで 3 年というものが現実のものとして実感しています。

でも、気づけばもうすぐ 3 年です。

もう少し我慢すれば、行きたいところにも行けて、会いたい人にも会えます。

みんなで集まれます。大切な人と美味しいものを食べながら楽しい時間を過ごせます。

制限されていた暮らしが徐々に元通りになっていって欲しい。あともう少しで。

今年も新たに「2021→2022 活動レポート」を制作いたしました。この活動レポートを通して「玉樹」を身近に感じ、できるだけ多くの方々が福祉に関心をもっていただければ幸いです。気軽に見られるよう、写真が豊富で字が少なめです。ぜひ、ご一読を。

社会福祉法人 紹会



社会福祉法人 紹会
理事長 小野里 勝一



社会福祉法人 紹会
法人本部長 吉川秀貴



特別養護老人ホーム 玉樹
施設長 吉川真弓



もくじ

- | | |
|--------------|-----------------|
| 01 あいさつ | 19 ステップアップ |
| 03 紹会のこと | 21 数字でみる紹会 |
| 07 たまトピ | 23 お金のこと |
| 08 Story | 24 その他の報告 |
| 09 新型コロナウイルス | 25 紹会の未来のこと |
| 11 ちゃんとケアする | 2022年度 事業計画 |
| 12 玉樹で暮らす | 中期事業目標 / 中期事業戦略 |
| 14 家で暮らし続ける | 2022年度 基本方針 |
| 15 イベント | 27 つむぎプロジェクト |

たまき 玉樹の由来

「玉樹」は、広辞苑によると「①玉から成ると想像される樹。仙木。

②高潔な風姿の人の形容。③美しい樹」という意味があります。

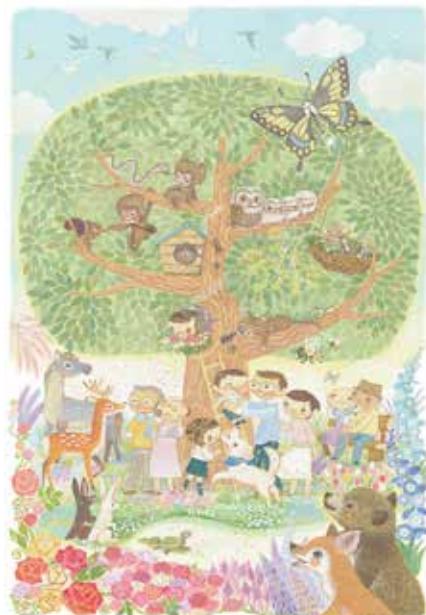
本来、「ぎょくじゅ」という読み方をしますが、呼びやすさや響きを考えて、「たまき」と呼称することになりました。

<想いその1>

架空の樹だからこそ思い描くイメージは十人十色、人それぞれです。ひとりひとりの幸せも同様です。

<想いその2>

お年寄りは、長い人生を歩まれてきた人生の先輩でもあり、敬意を払うべき存在です。そのお年寄りには、年齢を重ねても、高潔で美しい存在であって欲しいです。





絆会のこと

私たちが目指すもの



基本理念

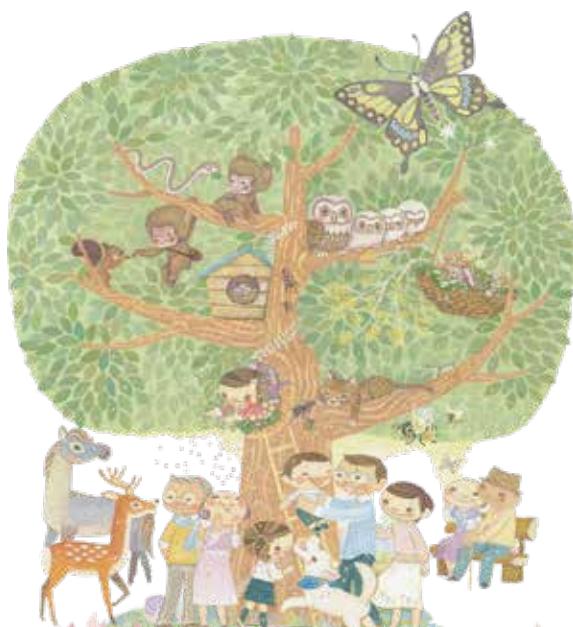


私たちは、

普通に暮らす幸せを 1番大切にしています。

活動によって実現したいことは、
誰もが普通に暮らし、ささやかな幸せを感じられる社会を
地域と共に作っていくこと。
です。

そのためにやるべき事は、
一人ひとりとしっかり関わる。
ひとりをちゃんとケアする。
人と人とのつながりを紡いでいく。
ことだと考えます。





\ 生活支援の姿勢 /

お年寄りの方々に

安心して生活していただけるよう努力します。



馴染みの物、馴染みの関係を大切にします。

お年寄りの身体の事を理解する努力をし、出来る事に目を向け心身ともにサポートします。

常にお年寄りの立場に立ち、探究心、向上心をもって継続してケアの質を高めます。

\ 在宅支援の姿勢 /

在宅で暮らし続けるために、

事業所の枠に収まらない複合的な支援をします。

ご利用者ひとりひとりと向き合い、潜在的な思いや能力を引き出し、チームとして同じ目標に向かいチャレンジしていき「気持ちを支えるケア」を実践します。

急な状況の変化にも迅速に対応ができ、生活状況に合わせて最善の方向へと一緒に考えることで、ご家族の心の負担を少しでも軽く出来る「よりどころ」になります。

ご利用者の心を前向きに動かし、「まだまだ出来る事」をサポートしながら心と体を元気にします。

\ 職員への想い /

職員も幸せになるべきです。

人間的な成長は自身もご利用者も、そして周りの人も幸せにしていくと考えます。

働きやすい職場で、やりがいをもって生き生きと働くことが自己実現につながり、人間的な成長を促すと信じ、人財育成に取り組みます。





総会のこと

法人概要

| | | |
|-------------|---------------------------|------------------|
| 名称 | 社会福祉法人総会 | |
| 主たる事業所 | 茨城県結城郡八千代町大字菅谷字新田山 1021-1 | |
| 設立年月日 | 平成16年10月5日 | |
| 理事長 | 小野里 勝一 | |
| 理事 | 小野里 勝一 | (株) 小野里工務店 取締役会長 |
| | 板倉 実 | 青山ゼミナール塾長 |
| | 小菅 康司 | 元消防団団長 |
| | 澤木 敏行 | 学校法人さわき学園 理事長 |
| | 安田 かすみ | 安田司法書士事務所 所長 |
| | 吉川 秀貴 | 社会福祉法人総会 法人本部長 |
| 評議員 | 青木 修一 | 青木アルミ(株) 会長 |
| | 青木 忠次 | 民生委員 |
| | 石丸 一男 | 元古河市市議会議員 |
| | 大里 君子 | 元民生委員 |
| | 小野里 治美 | 民生委員 |
| | 直井 秀樹 | (有)秀豊 代表取締役 |
| 監事 | 中山 勝三 | 八千代町町會議員 |
| | 仲内 京子 | 行政書士 |
| | 谷田部 猛 | 谷田部猛税理士事務所 所長 |
| 評議員選任・解任委員会 | 仲内 京子 | 監事 行政書士 |
| | 川田 水月 | 外部委員 八千代町商工会職員 |
| | 吉川 真弓 | 特別養護老人ホーム玉樹 施設長 |

会議開催状況

理事会

| 実施日 | 出席者 |
|-----------|-----------------|
| 2021/5/28 | 理事 6名 監事 1名 |
| 6/18 | 決議の省略 |
| | 理事 6名 同意の意思表示 |
| | 監事 2名 異議がない旨の回答 |
| 12/6 | 理事 6名 監事 2名 |
| 2022/3/15 | 理事 5名 監事 2名 |

評議員会

| 実施日 | 出席者 |
|-----------|--------------|
| 2021/6/18 | 評議員 7名 監事 2名 |
| 12/22 | 評議員 7名 監事 2名 |
| 2022/3/30 | 評議員 5名 監事 2名 |

評議員選任・解任委員会

| | |
|-----------|-------|
| 2021/6/18 | 委員 3名 |
|-----------|-------|

監事監査

| | |
|-----------|-------|
| 2021/5/28 | 監事 2名 |
|-----------|-------|



紹介のこと どんなところ？



住むところ 特別養護老人ホーム 玉樹

| | |
|----|--------------------------------------|
| 対象 | 要介護 3 以上の方 ※要介護 1・2 でも特例入所に該当すれば可 |
| 定員 | 50 名 (5 ユニット 各 10 名) 全個室 ユニット型 |



通うところ デイサービスセンター 玉樹

| | |
|------|-----------------------------------|
| 対象 | 事業対象者、要支援 1・2、要介護 1～5 の方 |
| 定員 | 25 名 / 日 |
| 提供時間 | 月～土 9：00～16：30 ※12/31～1/3 まで休み |



ケアプランを作ることろ 居宅介護支援事業所 玉樹

| | |
|------|-----------------|
| 営業時間 | 月～日 8：30～17：30 |
| | ※12/31～1/3 まで休み |

介護に関する相談窓口

※料金は介護保険料に含まれているのでかかりません。

どこにある？

白菜出荷量日本一の

茨城県八千代町にあり、
周りは畑や田んぼに囲まれています。



特別養護老人ホーム玉樹



デイサービスセンターじゅげむ



泊まるところ ショートステイ 玉樹

| | |
|------|--------------------|
| 対象 | 要支援 1・2、要介護 1～5 の方 |
| 定員 | 10 名 / 日、全個室 ユニット型 |
| 提供時間 | 年中無休 |



通うところ デイサービスセンター じゅげむ

| | |
|------|--------------------------|
| 対象 | 事業対象者、要支援 1・2、要介護 1～5 の方 |
| 定員 | 10 名 / 日 |
| 提供時間 | 月～土 9：00～16：30 |



学童 たまきっず倶楽部

| | |
|------|---------|
| 対象 | 当法人の子ども |
| 提供期間 | 夏休み、冬休み |

働く
お母さんも
安心



ご案内図

たまトピ

新しいキャリアパス制度 がスタートしました。

専門家の力を借りてキャリアパス制度の構築を始めてから2年ほど、各専門職を交え20回以上にわたり話し合いを重ねました。そのキャリアパス制度がこの4月から本格稼働です。運用開始してからも引き続き支援をしていただき、「どのくらい出来ていれば○になるのか判断に迷った」「項目を絞ってほしい」「何を基準にどんな評価をするのかわからない」等々、職員の声をもとに制度の見直しを行ってきました。実際に走り出して1年、こまめな面談ですり合わせていくことで徐々に浸透していると感じます。

目的は各職員の成長を促すこと。評価し、比べることではありません。職員が明るい未来を描くことができるよう、そして成長を実感できるように、常に見直しと改善を続けていかなければなりません。



全館エアコン入替工事 が完了しました。

開所から16年間使用したエアコンの入れ替え工事を10月から2か月ほどかけて行いました。国土交通省の「既存建築物省エネ化推進事業」の採択を受け一部補助金を活用し、エアコン工事に合わせて窓ガラスの断熱フィルムと天井断熱工事も実施されました。

1年の中で比較的過ごしやすい秋の季節とはいえ、肌寒い日も多々あり工事業者に準備していただいた石油ストーブが活躍しました。灯油を入れて点火して、ダイヤル回して温度調整、炎を見て温かさを感じます。昔はストーブの上でヤカンをかけたり、お弁当を温めたなんて話をしながらストーブの周りに人が集まります。たまにはいいけれど、ボタン一つで快適な環境を作ってくれるエアコンのありがたさも改めて感じました。



「自分を好きになれる場所」



「なんで自分だけ病気になってしまったのか?家に帰って普通の暮らしがしたい」玉樹に来て、すぐに涼子さんが仰った言葉です。入居されてから、イライラしてしまったり、「動けない」「何も出来ない」「自分が嫌い」と落ち込む姿が見られました。娘様からは「もう1年以上母の笑顔を見たことがありません。母の笑顔をもう一度見たいです。」とお話がありました。今の涼子さんの気持ちにどう寄り添っていけるのか…?

そんな時に玉樹の地域福祉の会議で社会貢献活動の事を知り、『ボランティア』という言葉に涼子さんの顔が浮かびました。誰かの役に立つことが生きがいで、ボランティア活動に参加していたと聞いていたからです。涼子さんをお説きすると「お手伝いしたい!為せば成る、為さねばならぬ、何事もだからね。」との言葉が返ってきて、断られると思っていた私はびっくりしました。そして社会貢献クラブの会長も引き受けて下さいました。涼子さんが職員を沢山勧誘して下さり、旧姓が同じという事からお友達になったご利用者も一緒に活動してくれるようになりました。

社会貢献クラブの活動は、寄付していただいた使用済み切手の周りを切って整える作業をみんなで行う1時間。ご利用者も職員も、地域のボランティアさんもごちゃ混ぜで、作業をしながら女子トークがはじまります。「ウチの娘、勉強しないの。どうしたらいい?」「好きな人5人いるの」「あら、まあ」「今日さ、腹立ったことがあって。」など話題は様々です。悩み相談してスッキリしたり、冗談を言ってみんなで大笑いしながら活動しています。

涼子さんにとって社会貢献クラブってどんな存在か?お聞きしました。

「活動はみんなのためっていうより、私のため。もしクラブがなかったら寝たきりになっていたかも。活動中は病気の事忘れてるし、動けない・できない・自分が嫌いっていう気持ちを正してくれるの。」「しっかりしなきゃ、だって会長だもんね。会長、会長って言われてその気にさせられちゃった。小さい頃は体が弱くて、のろまとかと言われたりして。会長って呼ばれる自分はとっても好き。自信がついたよ、今までこんなことなかったからね。」

涼子さんの言葉から、社会貢献クラブは、介護される人、介護をする人という関係じゃなくて、そこに居る人みんなが「仲間」になれているんだなと気づきました。よく涼子さんが、社会貢献クラブは「一体感があつていい」と仰られます。その場にいる人が、同じ目的をもって活動する仲間になるのです。そして涼子さんにとって、『自分を好きになれる場所』『自分を認めてあげられる場所』になっているんだと思います。

娘様からは「今日は母が笑ってばかりで、会話もポンポン弾みました。会うたびに母と私の感覚が昔に戻っていきます。」「クラブ活動の時の母がはイキイキしているように思います。母の中では気の合う仲間と、笑いながら色々な話をしてボランティアの作業を行う時間は、昔と同じです。『会長』って母をこんなに変えてしまうんですね。」と。

特別養護老人ホームの中でのボランティア活動。地域福祉に出会うまで私の中にはこのような発想は浮かびませんでした。特養の中で完結するのではなく、玉樹も地域の一部として、人と人とが繋がっていく事で、そこにいる人がもっと今の自分を認めてあげたり、好きになったりできる可能性がいっぱい溢れているという事を涼子さんから教えていただきました。

文：中野いづみ

ご報告 新型コロナウイルス



2021年度は変異株の急激な感染拡大、ワクチン接種、陽性者発生等の対応に追われた1年となりました。面会も制限と緩和を繰り返す状況が続き、ご利用者、ご家族、関係者の皆様には大変ご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

発生状況

【特別養護老人ホーム玉樹：施設内感染あり】

- 8/31 職員1名 抗原検査陽性となる（自宅療養）
9/1 PCR検査実施
 陰性：入居者9名、職員6名
 新規感染者：入居者3名（入院）
9/2 PCR検査実施
 陰性：職員16名
 新規感染者：入居者2名（入院）

●ユニット非常態勢期間：8/31～9/15（16日間）

判明と同時に、陽性者発生ユニットを居室対応へ切り替え、ゾーニングを行い緊急事態の対応を開始。他ユニットへの感染はありませんでした。入院者4名は10日程度、1名は7週間の治療を経て退院となりました。

感染対策



●新型コロナウイルスワクチン接種

対象者：入居ご利用者、職員 メーカー：ファイザー社
1回目 2021/5～、2回目 2021/6～、3回目 2022/2～
全職員のワクチン接種日の翌日を休日にし、副反応による体調不良者がでてもケアに支障がないよう勤務体制を調整しました。

【ショートステイ玉樹：施設内感染なし】

- 3/8 利用者1名 抗原検査陽性となる（自宅療養）
3/9 抗原検査実施
 利用者10名、職員16名、全員陰性
検査結果が出るまで利用者は居室対応となる。

【特別養護老人ホーム玉樹：施設内感染なし】

- 3/10 職員1名 PCR検査陽性となる（自宅療養）
抗原検査実施
 利用者16名、職員4名、全員陰性

【デイサービスセンターじゅげむ：施設内感染なし】

- 3/30 職員1名 PCR検査陽性となる（自宅療養）
濃厚接触者：利用者3名
4/1 PCR検査実施 全員陰性
●休業期間：3/31～4/1（2日間）



●面会制限

県の判断指標（ステージ）と感染対策に合わせて面会の制限と緩和を実施。窓越し面会、オンライン面会、ブース面会で対応。面会者には手洗い・うがい・検温・健康チェック表の記入、ワクチン接種証明書の提出をお願いしました。

※看取りや体調不良の方のご家族に配慮し、フェイスシールドやN95マスク着用など感染対策を徹底し、一部面会を緩和。



●手洗い、ガウン着脱研修

介護職を中心に手洗い・ガウン着脱研修を実施。手洗い後ブラックライトを充てると洗い残しが分かります。

●健康チェック

利用者：検温を朝・夕2回実施。

職員：出勤時と退勤時に検温を実施。体調不良や県外への外出等を確認する健康チェック表の記入。

●その他、イベントの中止や小規模開催。施設内の定期的な消毒、アクリル板の設置や感染対策物品の備蓄など。

氣



みんなの声を集めました。

想

マスクで介護をして2年。コロナ前は笑顔で接するとお年寄りもニコニコされ、気持ちが伝わるのを実感できる瞬間が沢山ありました。だからこそ、表情がお互いに見えることって、本当に大切なと改めて感じています。

(入居：介護職)

喜

「よく来たね、みんな元気？
何も変わりないけ？」
「また来てくれな。」
(入居：息子さん大好き 92歳)

願

「母の介護計画を説明していただきありがとうございました。長期目標に孫の結婚式参列とあり、目標が叶うことを祈るばかりです。」(入居者ご家族 60代)

嬉

「久しぶりに会うから最初は忘れられちゃったかな?と思いましたが、後半思い出してくれたみたいで安心しました。笑顔も見れて嬉しかったです。」(入居者ご家族 30代)

願

「非日常」を楽しんでいた機会だったバスツアー。もう2年中止しています。お年寄りとご家族と一緒に、またお泊まりして宴会したい! (在宅：生活相談員)

怖

もし…自分がコロナを発症して、お年寄りや同僚にうつてしまったらと、ずっと不安です。
(職員一同)

寂

「会えないんですか?
(家族に)会いたいです。」
(入居：想いが募る 92歳)

楽

「玉樹の売店で買い物
するのが楽しみなんだ。
よもぎ大福うまかったよ～」
(在宅：朝食は売店のパンと珈琲 96歳)

想

「認知症の世界の歩き方という本を読み始めました。母が元気な頃にこの本と出会っていたら、接し方も変わっていたかなあと後悔しています。」
(入居者ご家族 60代)

樂

「いいいちこじゃなく、
宝の焼酎飲んでみつかな？」
(入居：晩酌が楽しみ 95歳)

嬉

「ここでみんなと一緒に食べ
るのが楽しいんだ～」
(入居：一人暮らしだった 95歳)

ご意見ありがとうございました。

昨年度の活動レポートに関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。ご意見を一部ご紹介します。

●感染対策などコロナについてもう少し詳しく掲載してほしい。

A 9~10 ページにコロナ関連の詳細を追加しました

●ページの表記をセンターにした方が見やすいと思う。

A 表記をページの両端からセンターに変えました

●利用者や家族の声、職員の夢や希望も知りたい。

●職員の一言コメントもあれば良いかもしないですね。

A 10 ページ「みんなの声を集めました」を掲載しました

7ページ「Story」に入居者のインタビュー内容を掲載しました



生活支援 ちゃんとケアする



看取り

長い人生の最期のひと時を伴走させて頂きます。ご家族と一緒に考え、迷い、どのような選択をされても、後悔が少しでも残らないように、その選択をした事で自分を責める事が無いように、これで良かったと思えるように、全力でサポートさせて頂く事、一緒にその重みを分かち合う事が玉樹の考え方、看取りです。

食事は おいしく



食べたい気持ちを大切にします。安易にミキサー等にはしないで、出来る限り普通の食事を自分で食べられるように支援します。誤嚥のリスクを減らすためにも、なるべく椅子へ座り替え、床に足をつけて前傾姿勢で食事します。一緒に食べる人を工夫したり、好みの調味料を用意したりします。

入浴は さっぱり



基本的に個浴槽。機械式のお風呂は最終手段です。ただ清潔を保つだけの入浴ではなく、湯船につかり、お湯を掛け流すような日本的なお風呂を大切にしています。介助する人が入れ替わる流れ作業的なケアではなく、マンツーマン。職員とお年寄りの貴重なコミュニケーションの時間となります。

排泄は スッキリ



排泄ケアがケアの軸と考えます。オムツや下剤はなるべく使いません。できる限りトイレでの自然排便を目指します。もしオムツやパットを使うようになっても、蒸れないようになるべく小さなものを使い、スキントラブルを防止します。また、カスピ海ヨーグルトとオリゴ糖で腸内環境を整えます。

認知症は 世界に入る



その方を知り、想像力を働かせてその世界に入ります。否定をせずにうまく場面を転換できるようなコミュニケーションを心がけ、なじみの関係をつくり、居室やくつろぐ場所の設えを工夫して落ち着く場所をつくります。認知症になっても、安心して暮らすことが出来るように支援します。

トランクは クレーン 禁止



力任せに持ち上げない。残存機能を活かすため、立ち上がりの仕組みを理解します。その方の下腿長から机やイス、ベッドの高さを計算して自分の力が活かせるような環境を設定します。また、安心して身体をあずけてもらえるような信頼関係を築く努力も大切です。



生活支援 玉樹で暮らす



元々ご近所で知った顔でした。野菜を持って行ったりする間柄です。段々と疎遠になりトミさんが玉樹に入居となりました。しばらくしてミツさんも玉樹にやってきました。すぐに会いに行きました。「久しぶり～」ご近所の話に花が咲きます。トミさん曰く「家の方に引っぱってこられないかな。理事長に言ってみよう。」

家族じかん

夫婦愛



・窓越し面会

実施日 3/12

旦那様はいつも「トミ！頑張れ！」と励ますように何度も声をかけてくれます。窓越しでも手の温もりまで伝わってくるような夫婦愛。

息子から父へ



・差し入れ

実施日 8/27

定期的にうなぎを届けてくれる息子さん。食べられる時に好きなものを食べてほしいという想いからです。大好きなうなぎに満面の笑み♪

コロナ禍の晴れ姿



・ブース面会

実施日 1/9

お孫さんが晴れ姿を見せに来てくれました。感染対策をして短い時間だったけれど、人生1度きりの成人式を家族でお祝いしました。

テイクアウト



差し入れ

誕生日や母の日など直接は会えないけれど、ご家族の想いが伝わります。



誕生日





生活支援 玉樹で暮らす



念願の 100 歳。ユニット職員だけではなく、事務や栄養士も居室の飾りつけをしました。担当は想いを込めて写真を張りました。ご家族はバースデーケーキを準備してくださいました。ご利用者も職員も代わる代わる居室を訪れお祝いの言葉を掛けました。沢山の人が関わった百寿のお祝いです。

日常

「あら～〇〇だね～♥」



・ゆず湯

実施日 12/24～12/25

いつものお風呂が一気に季節感じる空間に♪
「いい香りだね」と言うと思ったら「あら～美味しい
そうだね～♥」と返され思わず笑顔になる職員。

コウさんと写経



・日課

実施日 2013/9～

1度決めたら最後までやる!コウさんの言葉です。写経を毎日8年続けました。弱気になる時も今まで書いた何千字が自信と支えになりました。

晴天なり。



・お散歩

実施日 6/10

旅行や外出は難しいけれど、少しでも気分転換していただこうとお散歩へ。澄み切った青空にささやかな幸せを感じるひととき。

ご自宅へ



お散歩





在宅支援 家で暮らし続ける



「自分で買い物することを諦めていたので夢のよう」と大変喜んでくれました。同行したボランティアさんはそのことに大変驚き、喜んでくれたことが嬉しかった様子。私たちにとっては買い物に行くことは日常ですが、そのことを諦めている人もいる。まずは知ってもらうことから始めます。

日帰り デイサービス 玉樹



急に体が思うように動かなくなり寝たきりだったトミさん。テープルの高さや車イス等、身体の状況に合わせて調整し、座る姿勢を保てる環境を作っていました。すると、徐々に座って過ごす時間が増え、自分で食べられるようになり、会話も笑顔も増えていったトミさん♪環境を整える大切さを改めて学ばせていただきました。

日帰り デイサービス じゅげむ



骨折がきっかけで腕が上がりづらくなったエミさん。レクリエーションが思うように出来ず残念そうでした。そこで入浴時にはストレッチ、楽しみながら肩を動かせる運動等を取り入れ、自宅でも体操を頑張ること1年。胸までしか上がらなかった腕が肩の上まで上がるようになります!気持ちも前向きになり、のど自慢にも参加され男船を熱唱♪

泊まる ショートステイ玉樹



とっても控え目なクーさんが、のど自慢大会で皆の心を虜にした時の写真です。歌番組を流した時のキラリとした表情を見て、お誘いしてみたのがきっかけです。特別賞にも輝きトロフィーを持ち帰ると、ご家族の前でも歌を披露され笑い合ったそうです。今では歌といえばクーさんというくらい、一緒に歌って楽しんでいます。

プランを作るところ 居宅介護支援事業所 玉樹



毎日、車の運転をしていたヒデさん。免許を返納することになった時は、計り知れないほどの葛藤があったと思います。今では通院はタクシー、親戚の家には電動カーラで遊びに行くようになり、デイサービスも心待ちにしてくれています。『自分で出来ていたことを続けたい』という気持ちを大切にお手伝いしていきたいと思います。



イベント 365日

年間通して様々なイベントがあります。2021年度は**30件**開催されました。
多くのイベントが中止、または少人数で部署毎の開催に変更となりました。



4月のイベント件数 4件

- 3月20日～6月15日 春のスタンプラリー
- 1日 入社式・職員表彰
- 20日 チキチキ大作戦（草取り）
- 22日 RSG（カレーライス、サラダ）



5月のイベント件数 1件

- 27日 RSG（そば・うどん・かきあげ・おにぎり）



6月のイベント件数 4件

- 15日 チキチキ大作戦（草取り）
- 17日 RSG（カレーライス、サラダ）
- 17日 総合防災訓練
- 21日 玉龜うどん



7月のイベント件数 3件

- 20日 チキチキ大作戦（ジェスチャーゲーム）
- 27日 玉樹夏祭り
- 27日 夏菓子バイキング

8月のイベント件数 1件

- 17日 チキチキ大作戦（クイズ王選手権）



9月のイベント件数 5件

- 10月5日～12月15日 秋のスタンプラリー
- 20日 敬老会
- 28日 さつまいも掘り
- 30日 ザ☆新米ごはん …他

10月のイベント件数 3件

- 14日 さんま祭り
- 19日 チキチキ大作戦（作品作り）
- 26日 RSG（カレーライス、サラダ）



11月のイベント件数 2件

- 16日～30日 チキチキ大作戦（秋の作品展示会 in 玉樹）
- 16日 RSG（そば・うどん・かきあげ・おにぎり）

12月のイベント件数 4件

- 13日 RSG（カレーライス、サラダ）
- 21日 チキチキ大作戦（第6回のど自慢大会）
- 24日～25日 クリスマス会
- 28日 餅つき＆門松作り



1月のイベント件数 1件

- 14日 RSG（カレーライス、サラダ）

2月のイベント件数 1件

- 14日 タマバックスカフェ



3月のイベント件数 1件

- 31日 RSG（そば・うどん・かきあげ・おにぎり）



イベント 季節を感じる



茨城県のこの辺りでは、雪が積もるのは1年に数回程度。積もらない年もあります。ユニットの中だけで過ごしていると地面に積もった雪も見られず春がやってきます。雪の降る寒い冬の日。課長が気を利かして雪ダルマをユニットへプレゼント。見て、触れて、食べて、そして笑顔。

七夕

実施日 7/7



玉樹夏祭り

実施日 7/27



敬老のお祝い

実施日 9/20～21、12/22



さつま芋掘り

実施日 9/28



秋祭りミニ作品展

in 玉樹 実施日 11/16～11/30



クリスマス

実施日 12/24～25



餅つき & 門松づくり

実施日 12/28



中止

7月 高野神輿

八千代町夏祭り

10月 お月見お茶会

11月 八千代町秋祭り作品展

3月 春のお茶会



イベント バスツアー

全て中止となりました

【入居】

- ・日帰りバスツアー（春・秋）

【在宅】

- ・一泊バスツアー（春）
- ・日帰りバスツアー（秋）





イベント 食べる



食の 5 大イベントは大人数で美味しいものをいただく非日常を演出するのが狙いです。しかし、このコロナ禍ではみんなで集まって食べることができません。「さんま祭り」の「祭り」の部分は薄くなってしまいました。青森直送の脂ののった秋刀魚が目の前に。来年は賑やかな「祭り」ができるといいな。

玉亀うどん

実施日 6/21



玉亀うどん!と銘打っていますが、天ぷら祭りに改名しようか悩むほど 7 種から選べる揚げたて天ぷらが人気。

ザ★新米ごはん

実施日 9/30



本日の主役はご飯です。ご飯が炊ける香りが広がって食欲をそそります。新米というだけで会話が弾むランチ。

夏菓子バイキング

実施日 7/27



コロナ禍で食のイベントの工夫に頭を悩ます栄養士さんと担当者。美味しい!の一言が何よりのご褒美♪

タマバックスカフェ

実施日 2/14



バレンタイン限定で移動カフェをオープン。人生初の豆挽き体験に「あら~いい香り♪」とご満悦。



交流 つながる場



体験学習

コロナ禍で学生さんも進路を考える貴重な体験がずっとできませんでした。ワクチン接種と感染対策で何とか卒業前に実現できました。

12/3 県立八千代高等学校 3 年生 4 名

中止

- ・じゅげむ運営推進会議
(資料を関係各所へ郵送)
- ・特養入居者 家族交流会
- ・実習生の受け入れ
- ・認知症センター講座





イベント 玉樹の大作戦！



チキチキレンジャー参上！
作戦実行部隊



チキチキ大作戦

「これが私なの？」鏡に写っている口元に赤い口紅が映えます。お化粧をしたのはいつ以来でしょう。プロの方にやってもらったけれど不安そうで、だけど嬉しそう。職員と揃いの衣装でブルーライトヨコハマを歌いました。その時のことは折に触れて思い出します。「♪街の明かりが～」今日もクーさんの鼻歌が聞こえます。



| 実施日 | 作戦内容 | 利用者 参加数 | ボランティア |
|--------|--------------|------------|--------|
| 4/20 | 草取り | 11名 | 0名 |
| 5/18 | 草取り【中止】 | -名 | -名 |
| 6/15 | 草取り | 5名 | 0名 |
| 7/20 | 第4回ジェスチャーゲーム | 17名 | 0名 |
| 8/17 | 第5回クイズ王選手権 | 11名 | 0名 |
| 9/14 | ゲートボール【中止】 | -名 | -名 |
| 10/19 | 作品作り | 20名 | 0名 |
| 11/16 | 秋祭り作品展 | | |
| ～11/30 | in 玉樹 | 19名 | 0名 |
| 12/14 | 第6回のど自慢大会 | 15名 | 3名 |
| 1/18 | 福笑い【中止】 | -名 | -名 |
| 2/15 | 風船バレー【中止】 | -名 | -名 |
| 3/15 | ゴミ拾い | -名 | -名 |

利用者
延べ参加数 98名 ボランティア
延べ参加数 3名



スタンプラリーアンパン

お散歩。外に一步出る。ただそれだけで、暑いとか寒いとか、眩しいとか気持ちいいとか…色々なことが感じられます。自分の肌で感じると表情も豊かになります。自然におしゃべりだって弾みます。当たり前だけれど、そんな普通のことを一生懸命大切にしています。

<実施日>

3/20～6/15

<コース>

- ・玉樹玄関前 桜の木
- ・じゅげむ前 桜の木
- ・玉樹裏駐車場こぶしの木
- ・玉樹裏駐車場あじさい
- ・玉樹玄関前あじさい

延べ参加人数 31名

<実施日>

10/5～12/15

<コース>

- ・玉樹西側
紅葉周遊コース

延べ参加人数 10名





研修 ステップアップ



入社式

実施日 4/1



昨年に引き続き全体集会は中止となりました。それでも、新職員の新たな門出を祝い、人数を制限した入社式を執り行いました。サプライズからの新人さんの一言でもらい泣き。

社内内部講師研修



新人研修をはじめ、2年目研修、現任研修と多様な研修が開催されました。

<研修内容>

- | | |
|-------------|----------------|
| ・ステップ1 | ・感染症 |
| ・社内研修プログラム | ・喀痰吸引 |
| ・2年目研修 | ・看取り |
| ・ユニット、部署内研修 | ・個人情報、プライバシー保護 |
| ・高齢者虐待防止 | ・認知症 |

延べ受講時間 (受講者 × 受講時間) 228 時間

社外研修

社外研修にも積極的に参加できるようサポートします。当年度も、コロナ禍で研修は多数中止となりました。

<研修内容の例>

- ・感染対策研修会（筑西保健所）
- ・茨城県認知症介護アドバイザー養成研修（茨城県保健福祉部）
- ・茨城県災害派遣福祉チーム員登録研修（茨城県社会福祉協議会）
- ・技能実習指導員講習（ウェルネット）



延べ受講時間 (受講者 × 受講時間) 82.5 時間

オンライン・VTR 研修

オンラインや VTR で研修受講できる環境整備を行いました。



<研修内容の例>

- ・介護福祉士実習指導者オンライン講習会（茨城県介護福祉士会）
- ・介護施設における安全対策担当者養成研修（全国社会福祉協議会）
- ・看取りケア研修会（茨城県社会福祉協議会）
- ・スタッフがプロの介護職に成長するリーダーの関わり方（お茶の水ケアサービス学院）

延べ受講時間 (受講者 × 受講時間) 1110.5 時間

社内外部講師研修

アドバイザーの加藤氏をはじめ、3名の外部講師が研修会を開催してくれました。

加藤 慶氏

生活介護研究所 りはびり屋 OWARIASAH



伝統の zizibaba 体験研修をはじめ、新人研修、オンラインでのデイ玉樹会議への参加等
今年度もお世話になりました。そして新たに担当職員の関わりが増え、現場とご家族をつなぐ新たなケアプラン導入準備も始動しました。

<研修内容>

- zizibaba 体験 2021
- ケアプラン「SYSTEMS」
- デイサービス玉樹会議
- 個人面談
- 新人研修

対面 7回 オンライン 8回

延べ受講時間

(受講者 × 受講時間) 271.5 時間

林 正人氏

社労士法人 ヒューマンスキルコンサルティング



研修内容 キャリアパス構築

対面 5回 オンライン 6回 VTR 5回

延べ受講時間

(受講者 × 受講時間) 402.5 時間

園崎秀治氏

Office SONOZAKI 代表



研修内容 BCP 策定

対面 3回 オンライン 7回

延べ受講時間

(受講者 × 受講時間) 110.5 時間

資格取得支援

働きながら学ぶ職員が積極的に資格取得できるよう応援する制度です。

※資格取得補助手当：資格取得に掛かった費用を分割して支給
※資格取得支援：資格取得費用を貸与

資格取得補助手当 新規 0名 資格取得手当 新規 1名

福利厚生

たまきっず俱楽部



当法人職員の子どもたちを夏休み、
冬休みなどの間、学童のような形で
お預かりします。違う学年のお友達
ができ、お兄さんや妹ができるのも
魅力のひとつ。

夏休み 23 日間、冬休み 8 日間
臨時開催 4 日間

RSG



R: 理事長の S: 食事で G: がんばる。(命名: 管理栄養士) 一ヶ月に 1 回職員のために理事長が腕をふるって昼食をご馳走してくれます。メニューは手打ち蕎麦 or カレー。

実施回数 (月 1 回) 12 回

互助会



職員の福利厚生を目的とした互助会があります。新人歓迎会や忘年会の代わりにちょっとした交流になればと、部署ごとに商品がもらえるゲームを開催しました。

交流会

中止：新人歓迎会、忘年会





データ 数字で見る紹介会

賃貸入居利用者のすうじ



入居者数

50 名



男女比

12 名 : 38 名



平均年齢

85.4 歳

最高齢 100 歳 最年少 45 歳



平均在居期間

3 年 8 ヶ月

最長在居期間 16 年 5 ヶ月



平均要介護度



入居時
3.83



入居中
3.80

死亡急変
2 名
死亡入院中
3 名

退居理由
死亡看取り
13 名

退居者
18 名

取手市
筑西市
常総市
境町
結城市
印西市
古河市
坂東市
各 1 名
下妻市
10 名
2 名

保険者

八千代町
31 名

賃貸在宅利用者のすうじ

ショートステイ 玉樹

平均年齢

87.3 歳

平均要介護度

3.2

デイサービス 玉樹

平均年齢

86.0 歳

平均要介護度

1.9

デイサービス じゅげむ

平均年齢

86.7 歳

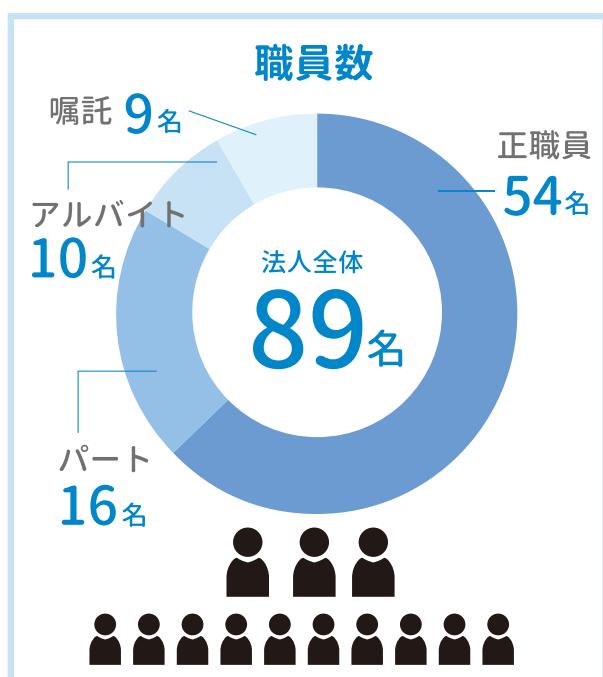
平均要介護度

2.0

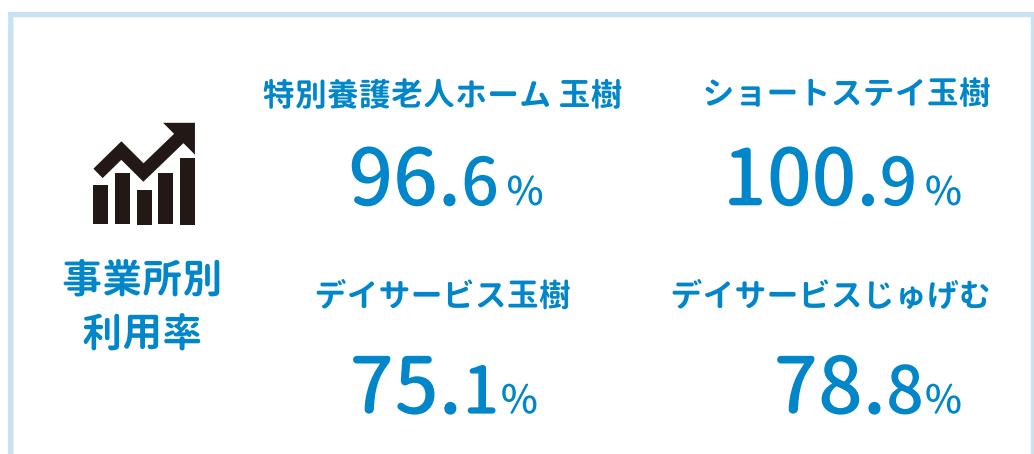


データ 数字で見る紹介会

職員のすうじ



その他のすうじ





収支 お金のこと

サービス区分別収益

単位は円

| 法人本部 | 特別養護 老人ホーム玉樹 | ショートステイ 玉樹 | デイサービス 玉樹 | デイサービス じゅげむ | 居宅介護支援 事業所 玉樹 | 合計 |
|---------|-----------------|---------------|--------------|----------------|------------------|-------------|
| 189,142 | 256,912,458 | 51,866,162 | 58,852,998 | 26,159,578 | 27,474,015 | 421,454,353 |

事業活動計算書

単位は円

| 内容 | 2021 年度 | | 2020 年度 | | 差異 | |
|-----|----------------------------|-------------|---------|-------------|---------|------------|
| | 決算 | 構成比 | 決算 | 構成比 | | |
| 収 益 | サービス活動収益計 (1) | 421,454,353 | 100.00% | 407,971,136 | 100.00% | 13,483,217 |
| | 人件費 | 284,365,951 | 67.47% | 280,564,030 | 68.77% | 3,801,921 |
| | 事業費 | 58,730,053 | 13.94% | 54,314,784 | 13.31% | 4,415,269 |
| | 事務費 | 59,325,033 | 14.08% | 55,187,826 | 13.53% | 4,137,207 |
| 費 用 | 減価償却費 | 30,338,433 | 7.20% | 34,388,955 | 8.43% | △4,050,522 |
| | 国庫補助金等特別積立金取崩額 | △5,258,219 | -1.25% | △6,515,263 | -1.60% | 1,257,044 |
| | サービス活動費用計 (2) | 427,501,251 | 101.43% | 417,940,332 | 102.44% | 9,560,919 |
| | サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2) | △6,046,898 | -1.43% | △9,969,196 | -2.44% | 3,922,298 |
| | サービス活動外増減差額 (4) | 2,249,386 | 0.53% | 769,049 | 0.19% | 1,480,337 |
| | 経常増減差額 (5) = (3) + (4) | △3,797,512 | -0.90% | △9,200,147 | -2.26% | 5,402,635 |
| | 特別増減差額 (6) | △1 | 0.00% | 0 | 0.00% | △1 |
| | 当期活動増減差額 (7) = (5) + (6) | △3,797,513 | -0.90% | △9,200,147 | -2.26% | △5,402,634 |

助成金

| 入金日 | 助成事業名 | 助成機関 |
|------|---|-------------|
| 6/10 | 共同募金配分 | 八千代町社会福祉協議会 |
| 7/27 | キャリアアップ助成金正社員化コース／生産性要件（3年前比較） | 茨城労働局 |
| 7/30 | 善意銀行預託金払出事業助成金 | 八千代町社会福祉協議会 |
| 8/25 | 令和2年度いばらきテーマ型募金助成金 | 茨城県共同募金会 |
| 8/27 | キャリアアップ助成金短時間労働者の労働時間延長コース／生産性要件（3年前比較） | 茨城労働局 |

補助金

| 入金日 | 補助事業名 | 補助機関 |
|-----------|---|--------------------|
| 10/14 | 福祉車両の整備 | 公益財団法人 J K A |
| 2/28・3/15 | 令和3年度茨城県新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業補助金 | 茨城県 |
| 3/24 | 令和3年度既存建築物省エネ化推進事業補助金 | 一般社団法人 環境共生住宅推進協議会 |
| 3/31 | 令和3年度独立行政法人福祉医療機構借入金利子補給費補助金 | 茨城県社会福祉協議会 |

寄附金

9 件 種別：個人 7 件 法人 2 件 方法：窓口 5 件 振込 4 件 目的：施設利用者、つむぎプロジェクト活動のため

主な修繕

| 契約形態 | 契約日 | 商品名・工事名 | 契約会社 |
|------|------|----------------------|-----------------|
| 随意契約 | 8/26 | 特別養護老人ホーム玉樹 省エネルギー事業 | キングランリニューアル株式会社 |

主な契約

| 契約形態 | 契約日 | 商品名・工事名 | 契約会社 |
|------|------|-----------------|--------------|
| 売買契約 | 6/10 | FREED FF サイドリフト | 株式会社 関城ホンダ販売 |

避難訓練

実施回数 8回



通報・避難・消火訓練を行い、消火器や消火栓の取り扱い等を確認しました。

| 実施日 | 内容 | 利用者数 | 職員数 |
|-------|------------------|------------|------|
| 4/15 | 玉樹 夜間想定避難訓練 | 41 名 | 5 名 |
| 6/17 | 玉樹 総合避難訓練 | 51 名 | 17 名 |
| 8/19 | 玉樹 夜間想定避難訓練 | 45 名 | 5 名 |
| 8/23 | じゅげむ、たまきつず合同避難訓練 | 9 名（子供7名） | 7 名 |
| 10/21 | 玉樹 総合避難訓練 | 54 名 | 19 名 |
| 12/16 | 玉樹 夜間想定避難訓練 | 35 名 | 5 名 |
| 1/6 | じゅげむ、たまきつず合同避難訓練 | 10 名（子供7名） | 6 名 |
| 2/17 | 玉樹 夜間想定避難訓練 | 37 名 | 5 名 |



その他の報告

立入調査

●調査日 2021年12月27日 ○実施官庁：茨城県 ○調査対象：たまきつず俱楽部

是正又は改善を要する事項

- ①利用者と利用契約が成立したときは、その利用者に対し、契約内容を記載した書面を交付すること。
- ②提供するサービス内容について、利用者の見やすいところに掲示すること。
- ③賠償責任保険に加入するなど、賠償すべき事故が発生した場合の損害保険を速やかに行えるよう備えること。

是正又は改善を要する事項に対する処理状況

- 今後は契約成立の際、書面を交付致します。
- サービス内容について掲示致します。
- 事故等に備え、賠償責任保険に加入致します。

認可外保育施設支援指導

●指導日 2021年12月27日 ○実施官庁：茨城県 ○調査対象：たまきつず俱楽部

是正又は改善を要する事項

- ①保育中の万が一の事故に備えるため、賠償責任保険等に加入すること。
- ②施設及びサービスに関する内容について、利用者の見やすい場所へ掲示すること。
- ③利用者と契約が成立したとき、利用者に対し契約内容を記載した書面等を交付すること。

是正又は改善を要する事項に対する処理状況

- 事故等に備え、賠償責任保険に加入致します。
- サービス内容について掲示致します。
- 今後は契約成立の際、書面を交付致します。

2021年度・社会福祉施設一般検査（書面検査）

●検査結果通知日 2022年2月24日 ○実施官庁：茨城県 ○検査対象：社会福祉法人紹会 特別養護老人ホーム玉樹

是正又は改善を要する事項

- 特別養護老人ホーム玉樹
- ①施設内への不審者侵入等の緊急時に備え、施設内の緊急連絡網の整備、施設職員が速やかに利用者への注意喚起、避難誘導等の対応ができるよう体制を整備すること。
 - ②入所者の入浴が週1.83回にとどまっているので、入所者が身体の清潔を維持するため適切な入浴機会を提供すること。

是正又は改善を要する事項に対する処理状況

- 不審者侵入等の緊急時に備え、マニュアル、連絡網の整備をいたします。
- 週2回以上、個別に適切な入浴機会を提供するよう体制を整備し確認を行います。

リスクマネジメント

●事故の発生状況 (レベル3以上)

| アクシデントレベル | 紹会のアクシデントレベル定義 | 件数 |
|-----------|----------------------|----|
| 3 | 病院受診の必要性があるケース | 11 |
| 4 | 継続的な(2回以上)通院が必要なケース | 1 |
| 5 | 入院したケース | 3 |
| 6 | 事故により生命に重篤な危険性があるケース | 0 |

●事故レベル5以上

| 発生日 | 区分 | 年齢 | 性別 | 内容 |
|-------|-------|----|----|----------------------|
| 7/10 | あじさい荘 | 86 | 女性 | 右大腿骨遠位端骨折、排泄介助時痛みの訴え |
| 9/25 | なでしこ荘 | 84 | 女性 | 左大腿部骨折、ユニット内リビングにて転倒 |
| 10/29 | すいせん荘 | 98 | 女性 | 左大転子骨折、ユニット内トイレ前にて転倒 |

●業務ミス

ご意見・ご指摘の発生状況 (レベル3以上)

| アクシデントレベル | 紹会のアクシデントレベル定義 | 件数 |
|-----------|---|----|
| 3 | 法内調整で対応できないケースまたは、ご意見・ご指摘 | 1 |
| 4 | 主任・相談員レベルでの解決が難しく、施設長等の対応が必要となったご意見・ご指摘 | 0 |
| 5 | 第3者委員の助言、話し合いへの立ち合い等があった、ご意見・ご指摘 | 1 |
| 6 | 法人の法的責任を問われる又は、社会的信用失墜の恐れのあるケース | 0 |

●ご意見・ご指摘 レベル4以上

| 発生日 | 区分 | 申出者 |
|--|-----------|-----|
| 7/30 | ケアの内容に関して | ご家族 |
| 内容：ショートステイ利用者A様の服薬方法に相違があったことについて | | |
| 対応：八千代町役場長寿支援課も交え、状況確認を行った。施設長より謝罪、経緯説明を行った。 | | |

●虐待の状況

虐待防止法の規定により市町村等へ通報した事案はありませんでした。

●身体拘束の状況

身体拘束はありませんでした。

●感染症

9ページ「報告 新型コロナウィルス感染症」参照



総会の未来のこと 2022度 事業計画

数値指標

| | 特別養護 老人ホーム玉樹 | ショートステイ 玉樹 | デイサービス 玉樹 | デイサービス じゅげむ | 居宅介護支援 事業所 |
|-------------|-----------------|---------------|--------------|----------------|---------------|
| 利用者定員 | 50 | 10 | 25 | 10 | — |
| 稼働日数 | 365 | 365 | 308 | 312 | — |
| 稼働率 | 98.0 | 100.0 | 80.0 | 85.0 | — |
| 一日平均利用者数 | 49.0 | 10.0 | 20.0 | 8.5 | — |
| 利用者延べ数 | 17,885 | 3,650 | 6,160 | 2,652 | — |
| 単価（1人1日当たり） | 14,804 | 14,284 | 10,389 | 10,762 | — |
| 総収入（千円） | 264,780 | 52,140 | 63,997 | 28,543 | 25,300 |

2022年度予算（資金収支予算書）

単位は円

| 勘定科目 | 予算額 |
|---|-------------|
| 介護保険事業収入 | 428,337,000 |
| 借入金利息補助金収入 | 700,000 |
| 収入 経常経費寄附金収入 | 20,000 |
| 受取利息配当金収入 | 5,000 |
| その他の収入 | 3,640,000 |
| 事業活動収入計(1) | 434,760,000 |
| 人件費支出 | 277,392,000 |
| 事業費支出 | 55,868,000 |
| 事務費支出 | 55,000,400 |
| 支出 支払利息支出 | 1,989,471 |
| その他の支出 | 760,000 |
| 事業活動支出計(2) | 391,009,871 |
| 事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2) | 43,750,129 |
| 収入 施設整備等補助金収入 | 0 |
| 施設整備等収入計(4) | 0 |
| 支出 施設資金借入金元金償還支出 | 32,284,000 |
| 固定資産取得支出 | 0 |
| ファイナンス・リース債務の返済支出 | 4,802,000 |
| 施設整備等支出計(5) | 37,086,000 |
| 施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5) | △37,086,000 |
| 予備費支出(10) | |
| 当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10) | 3,504,129 |
| 前期未支払資金残高(12) | 0 |
| 当期末支払資金残高(11) + (12) | 3,504,129 |





総会の未来のこと 中期事業目標 / 中期事業戦略 (2021年度～2023年度)

プロとして介護・福祉に向き合う

質の高い介護を追求していきます

- ①関わりを大切にした介護の実践
- ②介護技術のレベルアップと標準化
- ③ご利用者のための科学的介護の活用

個性が活き、人が育つ体制をつくります

- ①人が育つキャリアパス制度の運用
- ②多様な人材が活躍できる体制の整備

業務負担を軽減し

効率化と連携強化を推進します

- ①事業所間・多職種間の連携強化
- ②ICT活用による業務効率化

地域からの信頼を得る

感染症や災害への対応力を強化します

- ①実態に沿った業務継続計画（BCP）の策定
- ②災害への地域との連携強化

地域の課題へ取り組みます

- ①積極的な地域交流とニーズの把握
- ②地域の課題を解決するための仲間づくりと仕組づくり

財政基盤の安定化

数値目標

- ①年度末預金（2023（令和5）年度末：8千万円以上）

総会の未来のこと 2022年度 基本方針

質の高い介護を追求していきます

①法人理念の浸透を図ります

法人理念と日々のケアや業務が繋がっていると感じられるように、法人理念について触れられ、考えられる場を設けます。

②ケアプランを中心にケアの質を高めます

ケアプランの作成に各職員がより深く関わることが出来るようにします。様式の見直しやカンファレンス等の仕組みを見直します。

③暮らしやすさと自立支援のための環境整備を行います

ご利用者ひとりひとりへのアセスメントを適切に行い、その方に適したイス、テーブル、ベッド等の整備を行います。

業務負担を軽減し、効率化と連携強化を推進します

①事務業務の負担を軽減します

電子帳簿保存法への適応を図りながらデジタル化を推進していきます。また、社内様式の見直しやワークフローの改善を行います。

②属人化した業務を改善し、連携強化を推進します

業務の見える化と標準化を行い、お互いにフォローできる体制を強化することで連携強化を推進します。

個性が活き、人が育つ体制をつくります

①専門職ごとのマネジメント体制を構築します

ケアワーク、ソーシャルワーク技術の向上を図るために、職種ごとのマネジメント体制をつくっていきます。

②介護技能実習生が活躍できる体制をつくります

2022年度より介護技能実習生の受け入れが始まります。施設全体として育てていく空気づくり、日本語や介護技能習得のための支援体制を整えます。

感染症や災害への対応力を強化します

①実効性のある業務継続計画（BCP）にしていきます

BCPの専門家を交え、実効性のある業務継続計画（BCP）を目指します。訓練を実施し組織として動ける体制を構築していきます。

地域の課題へ取り組みます

①ファンドレイジングの手法を用いた地域福祉を展開していきます

ファンドレイジングの専門家を交え、「つむぎプロジェクト」を進めていきます。社会課題の解決、協力者へのアプローチ、財源の確保を中長期的な視点から計画を立て、その基盤を構築していきます。



人口減少・少子高齢化・核家族化が進み、家族やご近所の繋がりが少なくなっている今。
公的な制度だけでは「ささやかな幸せを感じる暮らし」が失われていくように感じます。
みんなの「ささやかな幸せ」を叶えるために『人と人』『人と場所』『人とコト』をつなげていく。
それが、玉樹 × 地域福祉=つむぎプロジェクトです。
まずは、高齢者のサポートを中心に活動を始めています。
なぜなら、高齢者がささやかな幸せを感じる暮らしは、未来のあなたの暮らし、
未来の子どもの暮らし。誰にでも当てはまる 「自分ごと」 だからです。

#なかまを作ろう 個人編

人 × 人 × つながる = なかま

ひとりじゃ出来ないことも、一緒なら出来る!
ひとりじゃ不安だけど、一緒なら安心!
ひとりじゃつまらないけど、一緒なら楽しい!

あなたの “好きなコト” “得意なコト” が、
誰かの安心や楽しいにつながります。
おしゃべりが好き、料理が得意、
とにかく明るい性格!など、何でもいいんです。



ボランティア養成講座・ボランティア活動

#なかまを作ろう 企業・団体編

地域 × 企業・団体 × つながる = なかま

個人では難しくても
企業や団体だけでは難しくても
力を合わせれば出来る!

お互いの “得意分野” を生かして、
地域の課題を解決していきます。
力を合わせれば、
社会を変える大きな力になります。



つむぎプロジェクトパートナーシップ
寄付付きコラボ商品・募金箱・寄付付き自動販売機

#居場所を作ろう

人 × 場所 × つながる = 居場所

家庭でもなく
職場でもなく
学校でもなく

今までの自分の活動場所とは違う場所。

行くと楽しい、ホッとする
勉強になる、気軽に通える
そんな居場所をつくります。



サロン@じゅげむ・ちょい空きスペース

#したい!を叶えよう

人 × コト × つながる = したい!が叶う

買い物したい!
旅行したい!
学校に行きたい!

本当は「〇〇したい!」と思っていても、
周りの環境や年齢などで
仕方ない…できない…とあきらめてしまいがちです。
そんな声を、地域の力でできる!に変えていきます。



ときめきバスツアー・ウキウキショッピングバス



2021年度は、こんなことをやりました

#なかまを作ろう 個人編

たまボラ =玉樹(たまき)のボランティアさん

ボランティア活動内容

感染対策により活動が限られた1年でした。

- ・運営サポート（サロン@じゅげむ、ウキウキショッピングバス）
- ・準備、活動サポート等（芋ほり、餅つき）
- ・その他（写真掲示、生け花）

2021年度活動延べ人数 **132名**

訪問ボランティア、結城信用金庫清掃ボラ、
ボランティア感謝会は中止となりました。



たまボラミーティング



実施日 8/3、8/5
内容
つむぎプロジェクト
概要説明、テーマ
型募金報告など
参加数 **25名**

地域の現状やボランティアの役割、今後のプロジェクトなどについて情報共有しました。また、日頃の感謝の気持ちを込めて、ちょっとした宝くじ抽選会を行いました。

たまボラ登録者 順不同・敬称略

- <個人>
- ・小野里喜代子・小野里友子・仲内京子・吉村やす子・国府田隆子・清水せい子・青木信子・青木美智子・広瀬たけ乃
 - ・小林勝・村上弘太朗・小林慶子・小野里政子・赤荻寿美子・小菅たか子・高田貞子・重田宏子・遠藤英子・川崎しな
 - ・赤荻るみ子・秋葉裕子・古橋きよの・内田富士子・荻野幸子・荻野恵子・初沢文子・仲山三枝・大久保冷子・大里道子
 - ・中山啓子・小野里勝彦・中村たか・山中まさ江・鈴木喜久子・新井好子・中島芽愛・石川姫乃・小谷陽菜・古澤直美
 - ・古澤優芽・青木菜美子・青木秋美里・大林正俊・内海秀貴・小野間いく子・山田伯・鈴木琉斗・菅和子・中山優子
 - ・大久保加代子・荒井千代子・白鳥翔一・内海沙菜・渡辺昌子・西村紀子

- <団体>
- ・八千代写真クラブ

登録人数 **55名**

ボランティア講座

「ボランティアに興味はあるけど、ちょっと不安」そんな方でも、各種ボランティアの基本を楽しく学び、安心して活動できるようサポートしていきます。

コーヒーの淹れ方講座 オンライン開催



実施日 10/23・31
講師
つくば市
もっくん珈琲
川村さんご夫婦
参加数 **7名**

八千代高校の学生さんや近隣の方が参加され、珈琲の歴史や焙煎を学び、実際にドリップして飲み比べを楽しみました。

ネイルボランティア講座



実施日 7/26
講師
下妻市
Beauty tiAra
柴由香理さん
参加数 **7名**

ネイルを学び、施設イベントでお年寄りにネイルをしてもらえたと企画。甘皮処理から最新のプリネイル等体験しました。

買い物サポートボランティア講座



実施日 10/9
講師
玉樹
法人本部：染野
居宅：塙田
参加数 **16名**

買い物支援の付き添いボランティア向けに、車の乗り降り、杖や車イスの方の介助方法など、座学と実技を行いました。

ドライバーボランティア講座



実施日 7/30
11/5
講師
茨城県自動車
学校境校
参加数 **4名**

買い物支援のドライバーボランティア向けに、自動車学校で適性検査や運転技能講習を行いました。



#なかまを作ろう 個人編

サロン@じゅげむ 八千代町
委託事業

サロンの基本はおしゃべり♪
何でもありのお茶のみ会です。

- 時間 12:30 ~ 15:30
- 対象 八千代町在住 65歳以上の方
- 参加費 100円 ●送迎無料
- 活動内容 作品づくり、健康体操等

| | |
|-------------|------|
| 実施日 每週水曜日 | 25回 |
| 利用者延べ参加数 | 198名 |
| ボランティア延べ参加数 | 117名 |

#したい!を叶えよう

ウキウキショッピングバス



自分で見て、自分で選んで、自分で買う。
だからウキウキするんです。

- 時間 10:00 ~ 12:00
- 対象：八千代町在住の支援が必要な方
- 参加費 100円
- 送迎無料 ※買い物は自費

| | |
|-------------|-----|
| 実施日 毎月2回 | 7回 |
| 利用者延べ参加数 | 25名 |
| ボランティア延べ参加数 | 11名 |

#誰かのしたい!を叶えよう

社会貢献



書き損じハガキ収集 364枚

民際センターダルニー奨学金へ寄付

400枚で海外（ベトナムやタイなど）の子供1人が、1年間学校に通えます。

使用済み切手 1,031枚

茨城県社会福祉協議会へ寄付

プリペイドカード収集 3,399枚

茨城県社会福祉協議会へ寄付

茨城県内のボランティア活動を支援する助成金になります。

#なかまを作ろう 企業・団体編

寄付付き商品 ツナガル珈琲



つくば市の「もっくん珈琲」さんとコラボしたドリップコーヒー。1杯飲むと20円の寄付になります。

寄付額 25,080円

●販売場所

つくば市：もっくん珈琲 029-811-6833
特別養護老人ホーム 玉樹 0296-49-3886

ギフトBOX
ドリップパック

10個入
1500円税込
単品
130円税込

オンライン
ショップ

コーヒー豆
200g
(100g×2袋)
1300円税込

寄付付き自動販売機



●設置場所

特別養護老人ホーム 玉樹 31,634円
※株式会社ライズを通して茨城県社会福祉協議会に寄付されます

フットサルウィローフィールズ 574円

※つむぎプロジェクトの活動資金になります

研修会講師派遣



足利市社会福祉協議会主催の「地域支え合い活動サービスを学ぶ研修会」に講師として招かれました。

3/8 講師：玉樹 染野ユミ

参加者：福祉施設職員、社協職員等

#したい!を叶えよう ときめきバスツアーは中止となりました



♥ 寄付者の皆様：22件 (順不同・敬称略)

野口勇 / バンダ桜 / セブンイレブン茨城八千代一中前店 / 安藤電気管理事務所 /
筑西ベアー合唱団 / 森戸郵便局 / 八千代町役場 / 下結城小学校 / 八千代第一中学校 /
中結城小学校 / 西豊田小学校 / 安静小学校 / 芳岡文男 / 小野里工務店 / 岩本廣子 /
学研谷津フレンズ英語教室 / 中尾嘉江 / 藤嶋みづえ / 渡邊幸子 / 地域女性連絡会 /
八千代町商工会女性部 / 足利市小俣地区社会福祉協議会会长藍場淳一



私たちの活動を応援して下さい

つむぎプロジェクト募金



現在の制度にはない地域の”声”を叶える
サービスに活用させていただきます。

今の制度にはないつむぎプロジェクトの活動を継続していくためには、どうしてもマンパワーと資金が足りない現状があります。「普通に暮らす幸せ」が私たちの理念です。「誰もが普通に暮らし、ささやかな幸せを感じられる社会を地域とともにつくっていく」ためにも、ご寄付やボランティアで私たちの活動を応援してくださいませんか？

ご寄付の方法

①銀行振込



メールまたは電話にて
お問合せください。

②玉樹に直接持ってくる



事務所にお声掛けください

社会福祉法人 紗会への寄付は
「寄付金控除」が受けられます

個人の場合

所得税の
寄付金控除が
受けられます

法人の場合

一般の寄付金とは
別枠で法人税法上の
損金算入ができます

つむぎプロジェクトについてのお問い合わせ

特別養護老人ホーム 玉樹たまき

茨城県結城郡八千代町菅谷 1021-1

0296-49-3886 info@tamaki.or.jp

ボランティア
募集中

担当：染野



いばらきテーマ型募金
ウキウキショッピングバス

目標額 175,000 円達成しました！

募金総額 259,507 円



2016 年から始めたウキウキショッピングバス（買い物支援）を住民同士の助け合いの体制にしていなければ、2022 年 1/1 ~ 3/31 まで募金活動に取り組みました。多くの方が私達に賛同してくださり、目標額を達成することができました。本当にありがとうございました。皆様から頂いた募金は有効に活用させていただき、ご報告していきます。

■寄付者の皆様：59 件（順不同・敬称略）

小竹克 / 生井英公 / 大久保智子 / 吉田茂 / 仲内博栄
海谷侑克 / 小嶋かづ江 / 霧島静江 / 長岡早苗 / 和泉武
吉村忠 / 阿部田一郎 / 川野邊幸子 / 豊田幹夫 / 白石ふき
飯田雄二 / 武藤憲緒 / 澤木敏行 / 高田貞子 / 小菅康司
草間幸夫 / 山中まさ江 / 萩野幸子 / 萩野恵子 / 小林慶子
大竹勉 / (株)大栄工業 / 小島みつい / 大久保冷子
川崎しな / 坂入禮子 / 野村元子 / 幸田光子 / 山中清
青木信子 / 青木美智子 / 赤荻寿美子 / 清水せい子
小野里進 / 小野里友子 / 中山修一 / 板倉実 / 青木修一
(有)仲内設計 / 新井好子 / 赤荻み子 / 内田富士子
重田宏子 / 小野間いく子 / 大木明 / 安藤電気管理事務所
國府田隆子 / 吉村やす子 / 生井きぬ / 小野里喜代子
小野里勝一 / 吉川秀貴 / 匿名 2 件

■募金箱設置協力店（順不同）

ばんどう太郎下妻店 / 下妻マルシェ / 焼肉百萬下妻店
坂東太郎下妻総本店 / 8 代葵カフェ下妻店 / 珈香里
もっくん珈琲 / セブンイレブン茨城八千代一中前店
旬彩やちよ農産物八千代直売所

■2021 年度ウキウキショッピングバス 収支決算書

| 収入 | 支出 |
|-------------|-----------------|
| 助成金 662,240 | 物品購入費 340,137 |
| 預金利息 3 | 通信運搬費 2,100 |
| | ガソリン代 11,172 |
| | 研修費 55,043 |
| | 食材料費 1,517 |
| 計 662,243 | 計 409,969 |
| 単位は円 | 残金(繰越金) 252,274 |

ワッハッハッ



ほっこり



あったかい



チキチキ
大作戦

キラリツを
見つけ隊



サロン@じゅげむ
ボランティア



地域福祉



食べたい！



食の五大
イベント



また来るよ
待っています



涙…

寄り添う
不安…



一緒に
いてほしい

堪忍五両
思案十両

ウキウキ
ショッピング



社会福祉法人 紬会

〒300-3572 茨城県結城市八千代町菅谷 1021-1

Tel : 0296-49-3886 Fax : 0296-49-2987

Mail : info@tamaki.or.jp Web : www.tamaki.or.jp

